

## 百年企業シリーズ 燕物産株式会社展

2013年12月6日(金)～12月23日(祝月) 会場：燕市産業史料館 企画展示室

### 燕の金属洋食器産業の原点と発展を知ることのできる展覧会

燕の百年企業の軌跡を紹介する展覧会を開催いたします。

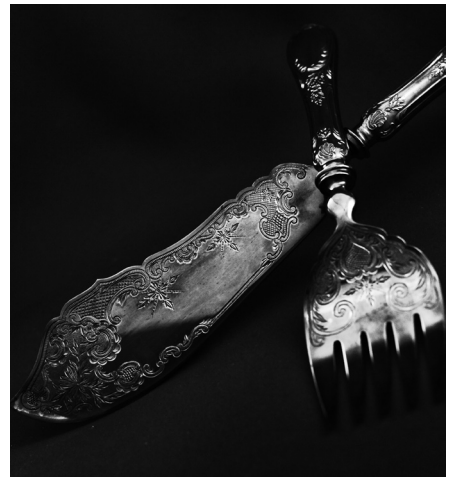
第1回目に紹介するのは、燕物産株式会社になります。

燕は国内金属洋食器生産量95%を占め、国内外にその名を知られています。その産業の礎を築いた燕物産株式会社の創業は1751年。当時は「金屋の吉右エ門」から屋号を(かなきち)と称されていました。

1911年(明治44) 捧吉右エ門商店 第八代捧吉右エ門は、東京銀座の十一屋じゅういちやから洋食器の注文を受け、これが日本の金属洋食器の発祥となったのです。

その後も洋食器産業のパイオニアとして赤坂迎賓館へ金属洋食器・器物を納品、皇太子殿下(今上陛下)皇太子妃殿下(皇后陛下)の御行啓を賜など、燕の金属洋食器産業を牽引してきました。

今回は、同社の歴史的資料を始め、各時代を彩った金属製洋食器の他、洋食器産業発展に尽力した八代目捧吉右エ門の軌跡、捧家が所蔵する鍍起銅器の名品などを紹介します。



#### ◆燕物産株式会社展 解説会◆

期 日：12月8日(日)

時 間：14:00～15:00

会 場：燕市産業史料館

※予約不要(入館券のみ必要)

#### ◆燕物産株式会社 略歴

宝暦元年(1751年) 初代捧吉右エ門は金物屋を開業。以来代々金物商を営み「金物屋の吉右エ門」から屋号を(かなきち)と称す

明治44年 第八代捧吉右エ門は、東京銀座の十一屋(じゅういちや)から洋食器の注文を受け、これが日本の金属洋食器の発祥となった

大正10年 ステンレス製洋食器の製造に着手

昭和7年 東南アジア諸国へ洋食器輸出販路拡充

昭和19年 捧吉右エ門商店を燕物産株式会社と改組

昭和30年 世界各国へ輸出急増

昭和49年 総理府の御用命により赤坂迎賓館へ金属洋食器・器物を納品

昭和56年 皇太子殿下(今上陛下)、皇太子妃殿下(皇后陛下)の御行啓を賜る

平成23年 金属洋食器製造100周年を迎える

主 催 / 燕市

会 期 / 12月6日(金)～12月23日(祝日)

休館日 / 12月9日(月)・10月16日(月)

開 館 / 9:00～16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土・日・祝日は、燕市内の小中学生及び

付添保護者1名無料

事務局 / 燕市産業史料館 〒959-1263 新潟県燕市大曲4330-1

TEL: 0256(63)-7666 FAX: 0256(63)-7669

E-mail: sangyoshiryokan@city.tsubame.niigata.jp

H P/http://www.city.tsubame.niigata.jp/shiryoku/index.html

※次回企画展は

「地場産業シリーズ 洋食器のデザイン展I」(平成26年1月10日～1月26日)です。